

令和5年、新しい年がスタートしました

平素より大変お世話になっております。
 コロナ禍で我々のライフスタイルは大きく変化しましたが、その中で大野城市は、市制施行50周年を祝い、西鉄高架化完了後のまちづくりが始まり、新しい時代を迎えています。
 令和元年5月に市民の皆さまからの負託を受けて、市議会議員として活動を始め、早くも4年になるうとしています。これからも私は、初心を忘れずに、「家族みんなが笑顔で暮らせる大野城市」を目指して一生懸命働いてまいります。倍旧のご指導・ご鞭撻の程お願い申し上げます。



えがお 笑顔のち、ふじか 晴れ
ひらた通信
 Vol.7 (令和5年2月発行)

福祉教育委員会副委員長
 広報委員会委員

大野城市議会議員
 ふじか
平田不二香

ひらた不二香事務所
 〒816-0943 福岡県大野城市白木原1-9-37
 TEL 092-404-8870 FAX 092-558-5278

活動報告

子ども食堂フードパントリー
 寄付された食品などを
 白木原公民館で月に一度配布しています。



児童の登下校見守り



大野城市民劇団迷子座公演
 白木原ベース通りプロローグで
 美容室を営む「まき」役



エコキャップ活動
 発展途上国の子どものワクチンへ



地域の様々なお祭りやイベント等に参加しています。



ふじか 平田不二香

プロフィール

昭和 36 年 2 月 25 日 長崎県長崎市生まれ
 活水女子短期大学専攻科英文専攻修了
 フリーアナウンサー NHK 長崎放送局
 ニュース 630 キャスター
 大野城市議会議員初当選

平成 31 年 4 月

家族構成 長男夫婦 孫娘 (今年 2 歳) 次男夫婦 三男
 趣味 生け花、料理、点描画、書道
 資格 宅地建物取引士 教員二種免許 終活相談員



「市制施行50周年」記念行事

記念式典

令和4年12月4日(大野城まどかびあ大ホール)

- 記念表彰
 まちづくりに貢献した個人137名と4団体に表彰状を授与
- ペットボトルキャップモザイクアートの披露
- 本多雄一さんと九州ハニーズの特別対談
- 吉野 彰さん(ノーベル化学賞受賞者)の講演会

クロージングセレモニー

令和5年3月31日予定(市役所南側広場)

- 50周年1年間の記録動画の放映
- プロジェクションマッピングの上映

白木原駅の新駅舎壁面活用事業

応募した方の名前とメッセージを印字した銘字プレート
 840枚を白木原駅ホーム壁面に飾ります。

- 令和5年1月より公募開始
- 今春お披露目予定
- 一枚一万円でプレート掲載

新生児子育て応援特別給付金

令和4年4月1日から令和5年3月31日までに
生まれた赤ちゃんに10万円支給
 さらに**妊娠届**を出すと**5万円**
出産届を出すと**5万円支給**



省エネルギー家電製品買換え促進補助金

省エネ家電製品買換え応援 キャンペーン

(申請令和5年2月28日まで)
 古い家電(エアコン・テレビ・冷蔵庫・
 照明器具)を**緑の省エネマークの新
 製品**に買い換えると、**半額(上限
 75,000円)**を支給。市内の販売店
 で購入するとさらに**5,000円加算**
 先着順です。申し込みはお早めに。

注:申請受付期間内でも申請受付額が予算額に達した時点で
 受付を終了



お得です。ぜひ発行を！ 運転免許証返納支援

運転経歴証明書発行手数料(1100円)を助成

- さらに70歳以上の方に
- タクシー券
 - ICカードnimoca
 - まどか号
 - グランドバス60のうち
 いずれかひとつを選んで5000円を補助



令和2年4月以降の返納者が対象です。
 運転経歴証明書があると、タクシー料金が1割引きになるな
 どの民間の特典もあります！

通学に使う定期券、自転車補助

高校生、大学生、大学院生、公共の交通機関で通学する
 小・中学生を対象に**令和4年度分の通学定期券の購入費**
 または、通学のために購入した**自転車の購入費を補助**
 (上限2万円)

笑顔で暮らせる
 大野城市を目指して！

平田不二香公式HP



平田不二香 facebook



平田不二香 LINE



平田不二香 Instagram



市民の皆さまの声にお応えできるように、 議員活動・議会活動に取り組んでいます。



子ども子育て

放課後子ども事業ランドセルクラブの環境づくりへ! (学童保育とランドセルクラブの一体運営)

●ランドセルクラブに関わる方々から相談を受けていた支援員不足と使用する教室の不足、事業の委託業者の選定方法などについて質問、現状の把握と改善を要望しました。
(令和3年9月定例会と令和4年6月定例会一般質問)



《令和4年7月に初めて、子どもたちを預かる支援員にアンケートが実施され、現状を把握、改善するための現場の声が市に届きました。そして、令和5年度からの委託業者の選定方法は、これまで採用していた、価格の低い業者を選ぶ「指名競争入札」ではなく、企画を提案してもらう「プロポーザル方式」で行うことが決まりました。》

●日本語での意思疎通が難しい児童・生徒への学習支援の取り組みについて尋ねました。日本語指導が必要な外国籍の児童・生徒数は全国的に年々増えています。大野城市は「小中学校日本語支援ボランティア派遣事業」を行っており、令和4年度は22名の方がボランティア登録、英語、中国語、韓国語、フィリピン語、インドネシア語、ヒンディー語、パンジャブ語の7つの言語で支援が可能です。
(令和元年6月定例会一般質問)



令和3年
9月議会
YouTube

令和4年
6月議会
YouTube



安心安全

災害時の安全対策について

●妊産婦・乳幼児や高齢者に配慮した避難所運営のために、物資、食料、災害対策品、特にお湯で溶かす必要がなく、衛生的な液体ミルクの備蓄を求めました。
(令和元年12月定例会一般質問)



令和元年
12月議会
YouTube

ひとり親支援

ひとり親家庭の自立支援について

●離婚後の養育費を書面で取決めしているのは31.5%、口頭での取決めは11.4%、取決めなしが57.1%。取決めをしていてもそのうちの48%が養育費を受け取れていない現状があります。養育費の確保を支援する※保証契約締結支援の事業化を求めました。
(令和4年6月定例会一般質問)



※養育費の取決めを公正証書で作成するのに必要な費用を3万円を上限に全額補助する。養育費保証契約(養育費の未払いが発生した場合に、保証会社が立替え、督促)締結時に、保証会社に支払う保証料を補助するもの。
また、ひとり親家庭の自立支援に関して、民間団体とパートナーシップを結ぶ行政が増えています。本市においても民間団体とパートナーシップを結ぶ事で、支援の質が向上すると考え、提案しました。(令和2年12月定例会一般質問)

令和2年
12月議会
YouTube

●平成18年以降ストップしている大野城市母子寡婦福祉会への市からの補助金について質問し、コロナ禍で、これまで以上に役割が大きくなる本会への支援を要望しました。
(令和3年9月定例会一般質問)

令和4年
6月議会
YouTube

デジタル化推進

マイナポイント付与対象となるマイナンバーカードの申請期限が2月末まで延長に!

●マイナンバーカードの申請・交付・受取り、マイナポイント申請のために待ち時間が長くなっている市役所窓口の混雑緩和のために、地域行政センターや商業施設など、市役所以外の特設窓口開設を提案しました。(令和4年12月定例会一般質問)



《12月末に3日間、市内4つのコミュニティセンターに申請窓口が設置され、マイナンバーカードの交付申請手続きが行われました。》

また、マイナンバーカードを活用しての電子母子手帳や図書館カード、デジタルケア避難所など、市民サービスの向上を提案しました。特に住民票などの各種証明書のコンビニエンスストアでの交付サービスの早期実施を求めています。

令和4年
12月議会
YouTube

くらし

地域交通ネットワークについて

●西鉄高架化完了後のまちづくり、今後の地域交通ネットワークについて、コミュニティバスの近隣市との広域連携、相互乗り入れなどを要望しました。(令和4年3月定例会代表質問)



令和4年
3月議会
YouTube

コロナ禍の子ども食堂に支援を

●地域住民の交流拠点、誰もが自由に訪れることができる子ども食堂は、コロナ禍においてより必要性を感じる「居場所」となっています。本市でも子ども食堂や食料品などを配布するフードパントリー活動がボランティアの方々によって行われています。このようなボランティア活動を支えるための支援を求めました。
(令和3年12月定例会一般質問)



令和3年
12月議会
YouTube

実現

《今年度子ども食堂を支える団体に補助金を交付する「子ども食堂基盤整備支援事業」がスタートしました。》

施設の管理運営、管理者の選定方法などについて

●本市の公の施設について利用者や地域住民との信頼関係を構築し、利用者満足度を高め、安心安全で、円滑な業務を遂行していきよう要望しました。(令和4年9月定例会一般質問)



令和4年
9月議会
YouTube

終活支援

誰もが最期まで自分らしい人生を送るために

●少子高齢化、核家族化、単身世帯化が一段と進む日本社会の中で、「誰もが最期まで自分らしい人生を送るための支援」が必要だと考え、終活支援について一般質問しました。(令和3年3月定例会) 終活情報の事前登録、納骨堂や、永代供養の樹木葬などの必要性を訴えました。今後も市に現状をもっと把握してもらい、大野城市民の未来のために先手を打った施策を求めています。



令和3年
3月議会
YouTube